



マイノリティ教育ラボは、障がい、性的少数者、外国人、被差別部落、貧困などその背景によって学校現場などでしんどい思いをしている子どもやその家族に寄り添い、そんな思いをさせるような社会の側を変えていきたいと願う大学生や大学教員、学校現場の先生やボランティア、NPOや行政のなかまたちが立ち上げたフラットフォームです。

コロナ災禍から始められた大阪大学大学生を中心とした学習支援グループ「つばめ」による活動

・オンライン居場所支援&学習支援

2020年春から休校中の中高生対象に昼間のオンライン居場所づくり・学習支援を実施。2021年よりオンライン居場所支援を隔週で実施、家庭や進路についての相談を受ける。

・いばらきロビーボランティア（地域ユースプラザでの支援）

いばらきロビーの活動にボランティアスタッフとして参加し、中高生と対面で関わり、緩やかなトークや学習支援を行う。

・「大学生図鑑Iワークショップ」主催 2022.9.21

大学院生による対話によるワークショップ
中学生・高校生が参加し、ロールプレイを含めた対話の場を持ち、大学生が学んだことを活かして子どもたちに話す連続イベントの第1回として実施



つばめメンバー募集

つばめとは？

大阪大学マイノリティ教育ラボの大学生を中心に作られた、学習支援と居場所づくりを組み合わせるオンラインでのサポートを行うグループ

活動内容

- ・二週間に一回程度、中高生を対象にzoomを通して学習支援と居場所づくり
- ・公式LINEアカウントの運営(相談や学習支援、活動のお知らせなど)

おススメ

- ・学習支援/居場所づくりに興味がある方
- ・社会貢献活動や教育に興味がある方
- ・自宅で気軽に活動したい方

大募集中です！

府内の中学生・高校生に対する学習支援の実施

「つばめ」プロジェクト

大阪府内の夜間中学校と連携して調査等を実施

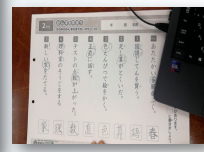
夜間中学プロジェクト

大阪府教育庁・小中学校課と連携しながら府内の夜間中学校と活動を展開

・従来の教育プログラムの継承・記録や記憶の保存
自己肯定感・生きる充実感を高めるための識字教育・歴史教育

・新たなニーズへの対応
激増するニューカマーの人びとへの日本語教育を始めとする新たなニーズの調査、資料・情報・学習教材の開発・共有・提供など

遠隔による母語支援の試行(2021)
外国にルーツのある生徒への大学院生による学習支援(数学、日本語、外国文化、iPad運用方法)
夜間中学のイベントへの協力



外国にルーツをもつ子どもたちの支援のための翻訳協力や多言語情報発信をする多言語プロジェクト

・翻訳プロジェクト

大阪府教育庁や大阪府立高校への翻訳協力や、ホームページでの多言語情報などを(学習動画関係の翻訳やコロナ関係の情報など)、大阪大学の大学生、留学生、他大学の学生、卒業生修了生、元研究生、教員らの協力で、13言語で対応

・多言語絵本プロジェクト

大阪府地域教育振興課と連携し大阪大学の学生のイラストと多言語の音読による『多言語の絵本紹介動画「いろんなことばでえほんをたのしもう！」』(「ねずみのよめいり」中国語、「あかずきん」フランス語、「白藤江で軍服を洗う」ベトナム語、「ガラナ」ポルトガル語)を大阪府教育庁YouTubeアカウントにあげた。

多言語プロジェクト Multiple Language Project

大阪大学の人間科学研究科および外国語学部・言語文化研究科の学生や大学院生(留学生を含む)、教員のボランティアが、子どもたちの学習教材や新型コロナウイルスに関する情報を集めました(マレー語には、兵庫県立大学・立命館大学・近畿大学・中京大学の学生も参加してくれています)。

言語を選び、クリックしてみてください。Select your language and click.
学校教員のみならずは、文部科学省の「おたね」やCLARINETもご参加ください。

多言語化に協力してくれる人を募集、募集しています。
また、「こうしたらもっとサイトが良くなる！」という工夫を思いついたら、ぜひ、マイラボにメールをください。

やさしいほんご	English	ไทย	Tiếng Việt
ニホン	英語	タイ	ベトナム
Português	Bahasa Melayu	русский	한국
ポルトガル	マレー	ロシア	ハンダ
			チュウゴク
Español	Tagalog	අනුරාධපුරය	українська
スペイン	タガログ	ネパール	ウクライナ

外国にルーツをもつ子どもたちの支援のための翻訳協力や多言語情報発信

多言語プロジェクト

